

アル・アクサ洪水第586日目：ガザでの虐殺 | サルフィットでの作戦 | アンサールッラの報復

Palestine Chronicle、2025年5月14日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

- * 今日夜明けからのイスラエル軍の6軒の住宅への空爆のために、少なくとも65人が死亡した。
- * イエメンからの複数のミサイルが発射され、ベン・グリオン空港の航空機発着陸が中断された。
- * ガザのパレスチナ保健省によると、2023年10月7日以降イスラエルのガザ攻撃で死亡したパレスチナ人は52,928人、負傷者は119,846人となった。

最新情報

5月15日 12:39am (パレスチナ時間)

* イスラエル軍ラジオ放送：6月14日夕方、西岸地区のサルフィットの西にあるブルヒン入植地で銃撃戦があり入植者が負傷したという報告を受けた。同地区でのパレスチナ人によるサルフィット作戦はこの4か月間で4回目である。

* PFLP:パレスチナ解放人民戦線 (PFLP)は、西岸地区が質の高いサルフィット作戦でガザの復讐をしていると述べた。そして、ファシスト敵による西岸地区の抵抗運動を終わらせる試みは失敗したと付け加えた。

* ハマス声明：サルフィットの西で行われた入植者車両への英雄的な銃撃はガザと西岸地区で占領軍が行っている犯罪行為への復讐であり、西岸地区の心臓の鼓動、レジスタンスの精神を象徴するものだ。

* アブ・オベイダ (アル・カッサム旅団報道官)：我々は西岸地区の勇敢な人々がサルフィット西の町ブルキンで敢行した英雄的な銃撃を祝福する。そして、アル・アクサ・モスクを守り、シオニストの西岸地区攻撃に反撃し、ガザを支援して、占領軍に立ち向かうことを、パレスチナ人民に呼び掛ける。

*イスラエル・ハヨム：西岸地区北部のブルヒン入植地付近でイスラエル人の車両が銃撃され、2人が負傷した。イスラエル救急当局は一人が重傷であると報告した。

*チャンネル12：関係筋からの情報によれば、米国はイスラエルとハマスに大圧力をかけて合意を達成させようとしている。米国は米国の言うことを聞かない者は多くを失うことになるだろうと恐喝している。

5月14日 9:53 pm

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ・レジスタンス・グループが流した映像は、戦場の軍事行動のエスカレートとイスラエル軍の絶え間ないガザ攻撃に対する地元民の結束を描いている。[\(“From Rafah to Shdod: Palestinian Resistance Operations Captured on Video”, Palestine Chronicle News, May 14, 2025\)](#)

5月14日 8:57 pm

*アル・クッズ旅団：イスラム聖戦運動軍事部門のアル・クッズ旅団はロケットでイスラエルのアシュドッド、アシュケロン、スデロット、ガザ回廊周辺地帯に入植地を攻撃した模様を映像で流した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユニス東部のフザア地区の住宅を爆撃した。

*アル・ジャジーラ：国連事務総長アントニオ・グテーレスの報道官はガザへの人道支援物資を妨害なく搬入されることを訴え、早急に停戦し、2国家解決へ向かう確実な道を歩むことを要望した。

*パレスチナ・クロニクル：PFLPは、今週死去した元ウルグアイ大統領ホセ・ムジカに敬意を表し、彼を「パレスチナの友人で貧しい抑圧されている人々の擁護者」と呼んだ。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市西部を空爆した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍はガザ市のアル・リマール地区の住民に避難命令を出した。占領軍は、建物からの避難を命令した地区はガザ市の奥深いところに位置し、数万人の避難民がいると説明した。

5月14日 7:22 pm

*パレスチナ・クロニクル：マリ系黒人イスラム教徒若者のアブバカル・シセが南フランスのモスク内で殺害された。これに対する抗議と、高まるイスラム嫌悪と政府の親パレスチナ運動「ユルジャーンス・パレスチナ」を禁ずる動きに抗議するデモが、フランス全土で数万人規模で発生した。それについてバウンド・ムバイエが書いた論文を読みたい。[\(Bound Mbaye, “Islamophobia Kills’: France Protests Hate Crime, Crackdown on Palestine Solidarity”, Palestine Chronicle, May 14, 2025\)](#)

5月14日 6:39 pm

*イエディオト・アハロト：関係筋の発言によると、ウィトコフ特使はネタニヤフにドーハのイスラエル交渉団の権限を高めるように説得を試み、戦闘終結を目指す目的で纏まった人数の人質釈放を獲得する追加提案を考慮している模様。

*アル・ジャジーラ：昨日カタール政府高官とウィトコフ特使がイスラエル代表団と会い、2時間の協議を行った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がラファ市でいくつかの建物を爆破している。

5月14日 5:08 pm

*パレスチナ・クロニクル：今カシミールで起きているのはインドの単なる攻撃ではない。それは植民地主義の再現であり、シオニストの残酷なやり方を狂信的ヒンズー教一派の野望に応用したものだ。これについては、ジュナイド・S. アハマッドの論文を読みたい。[\(Junaid S. Ahmad, “Gaza in the Himalayas: Modi’s War and the Kashmir Proving Ground”, Palestine Chronicle, May 14, 2025\)](#)

5月14日 4:33 pm

*アル・ジャジーラ：ウィトコフ米特使、カタール政府高官、イスラエル人質家族の会合がドーハで行われている。釈放されたイダン・アレキサンダーは健康上の理由で参加していない。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊空爆で80人が死亡し、そのうち58人はガザ市と回廊北部の死亡者である。

5月14日 4:22 pm

*パレスチナ・クロニクル：トランプがアンサールッラへの攻撃をやめたのは、アンサールッラの執拗なレジスタンスとかなり高度な防衛体制のために米軍もかなり被害を受け、費用が嵩んだからである¹。

¹ 13日のニューヨークタイムズの記事がそう書いている。

*パレスチナ・メディア：以前行われたイスラエル軍のガザ市東部のシェジャイヤ地区攻撃の跡の瓦礫の中からパレスチナ人1人の遺体が回収された。

*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ・クロニクルの最新のポッドキャスト FloodGate でラムジー・バルードが著名な学者アブドイラ・モアスウェスと対談して、インドとイスラエルの関係深化、この同盟関係がインド占領下のカシミールとイスラエル占領下のパレスチナの人々に与える影響について検討した。（[“FloodGate Hosts Abdulla Moaswe: The Israel Nexus in Kashmir & Palestine”, Palestine chronicle News, May 14, 2025](#)）

*ハマス声明：ガザ住民の家を頭上から爆撃して虐殺する残酷なファシスト行為はネタニヤフに勝利をもたらすことはない。仲介諸国が停戦を求めているのに、ネタニヤフは戦争と住民虐殺をエスカレートしている。

*ネタニヤフ首相府：ネタニヤフ首相はウィトコフ米特使とイスラエル交渉団との何回も延長した話し合いを完了したと発表した。

*アクシオス：カタールへの向かう飛行機の中でトランプはイスラエルにシリアへの制裁を解除するという米国の意思を伝え、もし米国が関わらなかったらイダン・アレキサンダーも、その他の人質も生きていなかっただろうと語った。

*パレスチナ・クロニクル：アル・ジャジーラが医療筋からの情報として報道したところによると、イスラエル軍がガザ回廊北部と南部の爆撃を強化したため、昨夜12時以降の死者は少なくとも65人となった。そのうち50人——ほとんどが女性と子ども——は北部だった。

5月14日 1:59 pm

*ガザ保健省：過去24時間の間に病院へ運び込まれた死者は20人、負傷者は125人で、これで2023年10月7日以降の累積は死者52,928人、負傷者119,846人となった。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユーニス市にあるガザ・ヨーロッパ病院の付近一帯を6回空爆した。

*アル・ジャジーラ：サウジアラビア外相のファイサル・ビン・ファルハン・アッサウドは、サウジアラビアはガザ戦争の停止、人質の釈放、人道支援物資のガザ搬入の必要性で米国と合意したと言った。そしてサウジ政府はガザ停戦交渉の進展を期待し、トランプ大統領の訪問は両国の深いパートナーシップと、危機打開へ向けての両国の強い意志の反映であると述べた。

*チャンネル14：ネタニヤフ首相は今日の午後限られた閣僚と治安関係指導者を交えて安全保障協議を行う。

*CNN（関係筋の話として）：ハイレベルの高官から成るイスラエル代表団はドーハでウィトコフ米特使と人質対応特使アダム・ベラーと会見している。イスラエル代表団はガザ戦争終結を目指した停戦交渉及び人質釈放交渉を、ハマスと間接的行う。

*アル・ジャジーラ：トルコのエルドアン大統領はガザの人道悲劇を終わらせる時期だと言った。

*アル・ジャジーラ：米国と湾岸諸国首脳との会議でトランプ米大統領はガザのすべての人質の解放と、この会議に出席している指導者の支持で平和を達成する努力が必要だと述べ、ガザの住民には安全で人間的尊厳がある未来を実現したいが、それは罪のない人たちをレイプしたり拷問したりする指導者には出来ないことだと付言した。

*サウジアラビア・メディア：サウジアラビアのムハンマド・イン・サルマン皇太子は、米国—湾岸諸国首脳会議の開会式で、中東地域の情勢悪化阻止と、ガザ戦争の終結と、パレスチナ問題の包括的解決のあり方の模索の必要性を語った。そして、米国と連携協力して中東地域の安定を目指す、レバノンはヒズボラの支配から解放され、レバノンの大統領と首相が国民が平和に暮らせる国を作る機会を与えられるべきだと付言した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス市東部にあるガザ・ヨーロッパ病院の中庭でイスラエル軍がブルドーザー攻撃を行い、多数の人が負傷した。

*イエディオト・アハロト：昨日イスラエル軍はハーン・ユーニス市に40発のバンカー・バスター爆弾を落とした。これはハマスの指導者ムハンマド・シンワル（昨年イスラエルが暗殺したヤヒヤ・シンワルの弟）を殺害するためであった²。

*UNRWA：ガザでは食料と飢えが兵器として使われている。イスラエルのガザ封鎖継続で命を助ける物資のガザ搬入がストップしたままだ。

² ドーハで米国主導の停戦交渉をやっている最中だったが、米国に連絡しないで、ムハンマド・シンワル殺害のチャンスとして、多数の民間人を巻き込む大規模攻撃に踏み切った。

5月14日 11:10am

*アンサールッラ軍事報道官ヤヒヤ・サリー：我々は超音速ミサイルをベン・グリオン空港に向けて発射した。これは24時間で3度目の攻撃である。

*チャンネル12：ネタニヤフ首相は今日の午後ウィトコフ米特使と会談するため、自分の裁判の法廷から退室することを要望するだろう。

*イスラエル軍：イスラエル軍は、数時間前にイスラエルへ向けてフーシ派がミサイルを発射してことを受けて、Xプラットフォームを通じて、ラス・イッサ、ホデイダ、サリーフの港町の住民に避難警告を出した。

*イスラエル・メディア：ギデオン・サル外相はアンサールッラがイスラエルに向けてミサイルを発射して何百万人ものイスラエル人がシェルターに逃げ込んだことを、「戦争犯罪」だと表現した。24時間で3発のミサイルをイスラエルに向けて発射したのだ。

*アル・ジャジーラ：今日明け方よりイスラエル軍がガザ回廊の家族の多い家庭の住宅6軒を空爆し、65人の人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの北部を攻撃し、パレスチナ人2人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：入植者がアル・アクサ・モスクの中庭へ乱入し、ユダヤ教のタルムード儀式を行った。

*チャンネル12：治安関係高官がレバノンのヒズボラの幹部を狙った攻撃を行ったと言った。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍がレバノンのリタニ川の北のカカイヤット・アル・ジスルで走行中の自動車を攻撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍無人機が南レバノンの町カカイヤット・アル・ジスルへ続く道を走行する自動車を攻撃した。

*アル・ジャジーラ：

アルジャジーラの医療情報筋によると、本日水曜日未明からガザ地区の6つの民家に対するイスラエル軍の空襲の結果、60人が死亡した。

*イスラエル民間防衛軍：イスラエル中部の各地、エルサレム、西岸地区の入植地で警戒警報が鳴った。

*イスラエル警察：イスラエル警察は市民に自分のことは自分で責任を持ち、不審物には近づかないように呼びかけた。

*イエディオト・アハロト：撃墜したイエメン発のミサイルはこれで24時間で3発目のミサイルである。軍はこのミサイルを撃墜したことを発表した。

*イスラエル・メディア：イエメンからミサイルが発射されたニュースを受けてベン・グリオン空港の航空機の発着陸が中断した。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユーニス市南部のキザン・アンナジャール地区へイスラエル軍が砲撃した。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今日明け方からのガザ回廊の6軒の住宅へのイスラエル軍の爆撃で56人の人が死亡した。そのうち50人はガザ回廊北部の住宅の人である。

5月14日 5:38am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は今ハーン・ユーニス市の東部を砲撃している。

5月14日 5:26am

*パレスチナ・メディア：午前零時からの今までのイスラエル軍のガザ回廊爆撃で51人が死亡した。そのうち45人がガザ回廊北部一主としてジャバリヤである。

5月14日 5:22am

*パレスチナ・メディア：ジャバリヤ難民キャンプとジャバリヤの町へのイスラエルの空爆で36人が死亡し、数十人が負傷した。

5月14日 5:19am

*パレスチナ・メディア：ジャバリヤのアル・ジャルン地区の民家へイスラエル軍が爆撃し、9人が死亡し、数人が負傷した。

(医療関係者がアルジャジーラに語ったところによると、ガザ北部のジャバリヤ難民キャンプとジャバリヤ町に対するイスラエルの空爆により、25人の殉教者と数十人の負傷者が出たという)